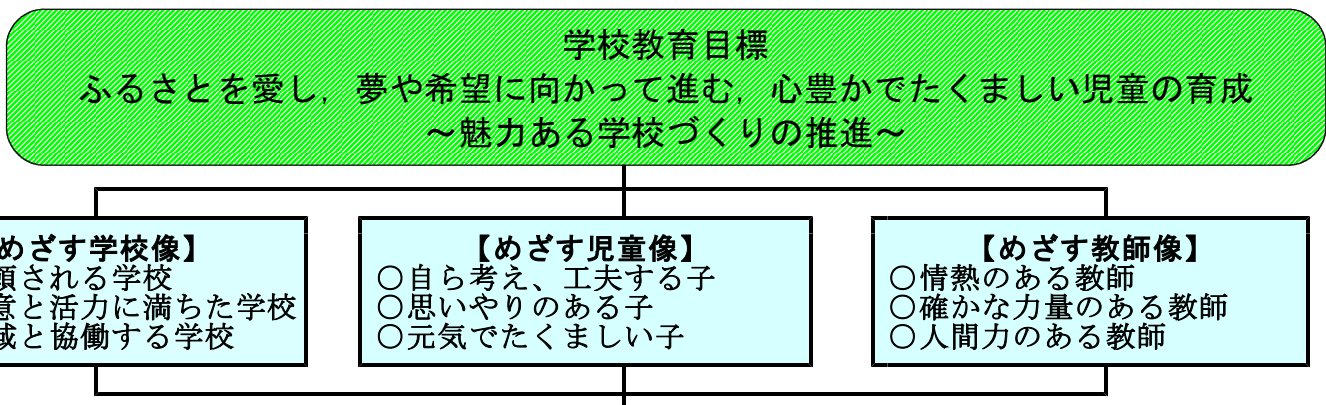


学校経営の構想



- < 学校経営の重点 >**
- 1 基礎・基本の確実な定着と、問題解決能力の育成を図る。(知)
 - 2 道徳教育や体験活動等の充実を図り、豊かな人間性や郷土を愛する心の育成に努める。(徳)
 - 3 体育の学習指導の充実を図り、体力の向上に努める。(体)
 - 4 保護者や地域社会と連携・協働し、信頼と活力のある学校を目指す。(協)
 - 5 学校コンプライアンスの推進と研修に努め、教職員としての資質能力の向上を図る。(資)
 - 6 健康教育の充実を図り、自己管理能力の育成と安全・安心な学校づくりに努める。(安)

合い言葉 (い)っしょうけんめい (ち)からをあわせる (げ)んきな市毛っ子

<p style="text-align: center;">1 (知) のプロジェクト</p> <p style="text-align: center;">～確かな学力の向上～</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 学習規律の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・勝田二中学区小中連携学力向上対策の実践 ・「学びのきざはし」を活用した授業力の向上 ② タブレット端末の積極的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・いばらきStuDX校内推進教師を核とした研修の継続的な実施 ③ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 <ul style="list-style-type: none"> ・学び合いの推奨 (ICTの活用) ・言語活動の充実 ④ 人的措置の効果的な利用 <ul style="list-style-type: none"> ・指導教諭を核とした授業の工夫・改善 (教科指導、学級経営、生徒指導等も含む) ・専科 (理科) 指導の充実 ・一部教科担任制の実践 ・社会に開かれた教育課程の実践 ⑤ 自主学習のすすめ <ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の習慣化 (学年×10分以上) <hr/> <p>①自分の考えを書いたり伝えたりしている 児童：65%以上 ②授業はよく分かって、楽しい 児童：70%以上</p>	<p style="text-align: center;">2 (徳) のプロジェクト</p> <p style="text-align: center;">～豊かな心の育成と将来の夢を育む教育の充実～</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 支持的風土に満ちた学級経営 <ul style="list-style-type: none"> ・ルール、リレーションづくり ・ハイパーQ Uアンケートの効果的な活用 ② 道徳科の授業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・道徳ファイルの作成 (積み上げ) ③ 特別活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・交流活動の充実 (各学級、縦割活動、異学年交流) ④ 健全な自己有用感の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・感動体験の創造 ⑤ 基本的な生活習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・「先手あいさつ」「立腰タイム」の励行 ⑥ 組織的系統的キャリア教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア・パスポートの作成 <hr/> <p>①自分の頑張っているところと言える 児童：80%以上 ②友達の頑張っているところや良いところと言える 児童：80%以上 ③将来の夢がある 児童：80%以上</p>	<p style="text-align: center;">3 (体) のプロジェクト</p> <p style="text-align: center;">～健やかな体を育む教育の充実 (体力の向上)～</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 体育の学習指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・運動量の確保と体育授業の工夫・改善 ・各種実技調査や質問紙調査からのRPDCAサイクルの確立と実践 (投力アップへの取組など) ② 運動の日常化 <ul style="list-style-type: none"> ・多様な動きの経験、外遊びや業間運動の奨励 ③ 生活リズムづくり <ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携を図った「早寝・早起き・朝ご飯」の推進 ④ 健康保持・増進 <ul style="list-style-type: none"> ・保健教育、食育の奨励 <hr/> <p>①体育の学習では、進んで運動に取り組んでいる 児童：80%以上 ②休み時間には、外で元気に活動している 児童：80%以上</p>
<p style="text-align: center;">4 (協) のプロジェクト</p> <p style="text-align: center;">～連携・協働と開かれた学校づくり～</p> <ol style="list-style-type: none"> ① コミュニティスクールの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会の活性化 ・地域と連携した学校運営の推進 ・学校関係者評価委員会による学校評価の充実と活用 ② 地域の教材や人材の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとづくりのための協働 ・教育ボランティアの活用 ③ 学校からの情報発信、情報収集 <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への積極的な参加 ・保幼中との円滑な連携・接続 ・自治会、二中学区地域の輪をつくる会等との連携 ・学校だより、学校公開、学校HPによる情報発信 <hr/> <p>①学校からの情報発信を通して、学校の教育方針や教育活動、児童の様子が分かる 保護者：60%以上</p>	<p style="text-align: center;">5 (資) のプロジェクト</p> <p style="text-align: center;">～教職員の資質と指導力の向上～</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 教員評価の効果的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・6つのプロジェクトに関するRPDCAサイクルの実践 (全教職員参加) ② 服務規律確保に向けた学校コンプライアンス委員会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学校コンプライアンス研修の実施 ③ 教職員の育成を目指した校内研修等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・OJT推進 (円滑に実践できる雰囲気醸成) ・研修 (学級経営、ICTを活用した学び合い、特別支援教育、生徒指導等)の充実 ④ 働き方改革の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・教育活動実施後の評価と見直し、業務実態調査の実施等 <hr/> <p>①確かな力量の向上を図るための研修を月1回行っている 教職員：100% ②服務規律の遵守に努めている 教職員：100%</p>	<p style="text-align: center;">6 (安) のプロジェクト</p> <p style="text-align: center;">～自己管理能力の育成と安全・安心な学校づくり～</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 児童の危険予測・回避能力向上のための指導 <ul style="list-style-type: none"> ・安全 (生活・交通・災害) 指導の充実 ・非常災害に備えた引き渡し訓練の実施 ② 教職員の危機管理意識の高揚 <ul style="list-style-type: none"> ・メール配信による緊急連絡体制の確立 ・食物アレルギー対応の面談・研修の実施 ・学校及び通学路の安全点検の実施 <hr/> <p>①交通安全のルールや、廊下を走らないなどの生活のルールを守り、安全に学校生活を送っている 児童：80%以上</p>

組織目標 (児童の姿で評価)

グループ目標 (学年で具現化)

(い)(ち)(げ)があふれる学校をつくる

- (知) 自らの考えをもち、互いに学び合いながら確かな学力の向上を図る。
- (徳) 児童の自己肯定感・自己有用感を高め、豊かな心と将来の夢を育む。
- (体) 体力の向上のための知識及び技能の習得、態度の育成に努める。
- (協) 保護者や地域との連携を強化し、信頼される学校づくりに努める。
- (資) 計画的な研修を通して、教職員としての確かな力量の向上を図る。
- (安) 健康で安全な生活をするための知識の習得、態度の育成に努める。

